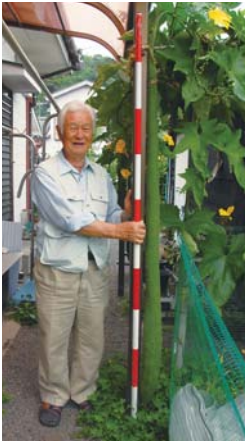


※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

鹿屋 “長〜い”ヘチマ話題



“長〜い”ヘチマが王子町の平昇さん宅で実を付け、近所で話題になっています。8月中旬からすくすく成長し、現在長さ2m。品種は「ナガヘチマ」で、昨年種をもらい栽培。「最初は、まったく育つ心配がなかったが、これほど成長するとはと驚いた。まるで大蛇。食わずにタワシにでもします」と立派に育ったヘチマをいとおしむように話してくれました。

隊員の無事な帰国を願う



9月3日、市役所で、「激励文傳達式」が行われました。海上自衛隊鹿屋航空基地から海賊対処のために、派遣されている150人の隊員へ嶋田芳博市長が「国の代表として情熱と信念を持って任務を全うし無事に帰国されますことを心からご祈念申し上げます」と激励し、激励文を同基地の森田義和首席幕僚に手渡しました。

串良 オレンジパーク串良開園



9月25日、串良町有里のみかん園「鹿屋市オレンジパーク串良」が開園しました。同パークには、約2haに温州みかんやネーブルなど約1,100本が植えられています。開園式には、上小原保育園の園児など約40人が出席。テープカットのあと、みかん狩りを楽しみました。同パークの開園期間は12月28日までですが、みかんがなくなり次第閉園となります。

戦争を風化させないと強く決意



9月4日、高須町で「戦争体験と平和を語る会」が行われました。これは、1945年9月4日に進駐軍が日本本土に初上陸してから65年の節目の年に行ったもの。当日は、平成13年3月、金浜海岸に「戦争を風化させない高須町民の会」が建立した記念碑の前で黙とうをしたあと、高須町民会館で戦争体験者による経験談などが話されました。

緊急時の対応学ぶ



9月9日、市医師会館で「第22回鹿屋地区健康ハート市民セミナー」が行われました。このセミナーは、9月9日の救急の日に合わせて開催されたもので、市民約80人が参加。当日は、脳卒中に関する講演会が行われたあと、心肺蘇生法やAEDの使用方法などの実技指導が行われ、参加者は緊急時を想定して、真剣に取り組んでいました。

多数傷病者発生 災害対策訓練を実施



9月1日、打馬2丁目の和田井堰公園で消防組合、自衛隊、医療機関関係者、地域住民など約200人が参加し、地震災害を想定した合同訓練が実施されました。土砂崩れや川の氾濫時の人命救助訓練、傷病者の搬送や応急救護訓練など、迅速な救出、的確な救護に対する理解を深め、体制の強化を図りました。